

燃やせるごみ

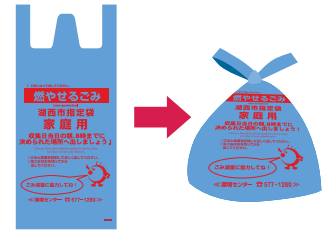
燃やせるごみとして処理されている生ごみも、自分で簡単にリサイクルすることができます。生ごみ堆肥化容器などを使えば、堆肥として立派な資源に生まれ変わります。雑がみやプラマーク品は燃やせるごみに出さず分別しましょう。



出し方

資源物の分別にご協力をお願いします。
5 ページから 11 ページをご覧ください。

- 燃やせるごみの指定袋に入れて、ごみステーションへ出してください。
- 指定袋に収まり、十字に口をしっかりと結んで、手で持ち上げて袋が破れない重さで出してください。



出せるもの

生ごみ



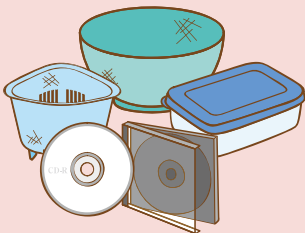
- 生ごみは、よく水切りをしてください。



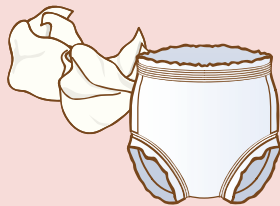
革類



プラスチック・ビニール類



紙くず



ゴム類



- 長いものは50cm以下に切ってください。

貝殻、プランター、CD、ビデオテープ、ホース、かばん、靴(安全靴は燃やせないごみ)、ティッシュ、紙おむつ、アルミ箔、保冷剤、乾燥剤、使用済みカイロ、よしず、廃材 など

お願い

- バッグなどの金属部分は、できるだけはずしてください。
- ホースなどの長いものや大きなものは、50cm以下に切ってください。
- 指定袋に入らない大きなもの(粗大ごみ)は、環境センターへ直接持ち込むか、「粗大ごみの戸別収集」をご利用ください。(詳細は15ページ)。ただし、50cm以下に切ったものや解体したものであれば燃やせるごみと燃やせないごみに分別して指定袋に入れて出すことができます。
- 野焼きは法律で禁止されています。



燃やせないごみ

出し方

資源物の分別にご協力をお願いします。
5 ページから 11 ページをご覧ください。

- 燃やせないごみの指定袋に入れて、ごみステーションへ出してください。
- 指定袋に収まり、十字に口をしっかりと結んで、手で持ち上げて袋が破れない重さで出してください。

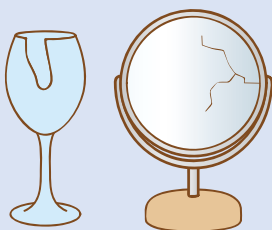


出せるもの

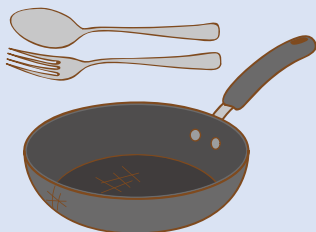
せともの、陶器類



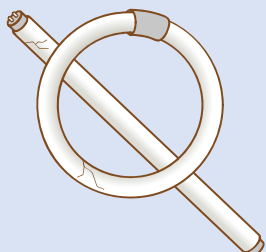
ガラス類



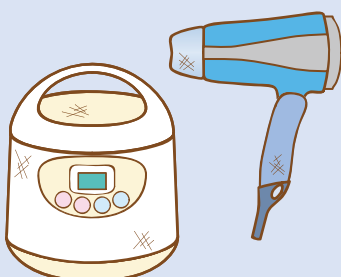
金属類



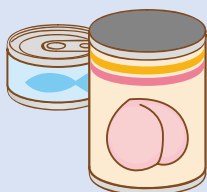
割れた蛍光灯(管)



小型電化製品



食品缶

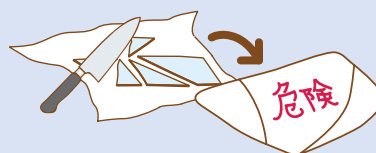


ドライヤー、炊飯器、トースター、電気かみそりなど、指定袋に入る大きさのもの

茶碗、湯飲み、植木鉢、食品缶、フライパン、針金、傘、コップ、鏡、炊飯器、ポット、電池式や電源コードの付いたおもちゃ など

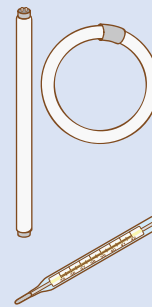
お願い

- ハサミ・包丁などの刃物や鋭利なものは、危なくないように、紙や布で保護してください。



- 指定袋に入らない大きなもの(粗大ごみ)は、環境センターへ直接持ち込むか「粗大ごみの戸別収集」をご利用ください。(詳細は15ページ)。

- 割れていない蛍光灯(管)は、リサイクルしますので、環境センターへお持ちいただくか、販売店へご相談ください。※水銀が含まれていて、割れると大変危険いためご注意ください。



- 水銀入りの温度計や血圧計などは、割れると大変危険いため、環境センターへお持ちください。

スプレー缶、乾電池は燃やせないごみではありません。

(11ページ参照)